

小児看護学演習

ナンバリング:N3-S1-G03

責任者・コーディネーター	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師		
担当講座・学科(分野)	成育看護学講座		
対象学年	3	区分/単位数	演習/1単位
期間	前期		

・学修方針(講義概要等)

子どもの成長発達と健康生活を促進するために必要な知識や看護援助技術を習得する。また、健康障害をもつ子どもに必要な看護援助について理解し、基本的な小児看護技術を習得する。具体的には、小児のフィジカルアセスメントや治療・検査の援助、小児の主要な症状に合わせた看護援助方法、救急処置が必要な小児の看護援助方法を学ぶ。さらに、健康障害をもつ小児の代表的な事例を取り上げ、小児の特徴および発達段階をとらえた健康障害の理解と、看護過程の展開方法について学ぶ。

・教育成果(アウトカム)

健康障害をもつ子どもとその家族に対して必要な看護援助の内容や適切な看護を行うための基礎的知識を学ぶことで、実際に入院している子どもとその家族に提供する看護についてイメージができ、臨地で行動することができるようになる。また、地域における子どもの支援を学び、健康障害をもつ子どもの支援について広い視野で考えることができる。

【学位授与方針と当該授業科目との関連】

本科目は、本学部の以下のディプロマ・ポリシーに関連する。

1	医療人としての全人的人間性をもち、豊かな教養を身につけ、常に自分を振り返る、謙虚な態度を持つ。
2	生命の尊厳と人間としての基本的権利を擁護し、人々の苦痛や苦悩を共感的に理解できる。
3	看護の専門職性及び看護の発展に貢献できる基礎的能力を持つ。
4	看護職者として、さまざまな健康上の課題に気づき、課題に応じて、創造的に看護を実践できる基本的な知識と技術を身につける。
5	患者との関係性のアセスメントを行い、看護を受ける人が自ら持つ力を高められるような援助理論と方法を身につける。
6	災害等の危機的状況においてもできるかぎり平常時と同様のケアを提供できるような構想力を身につける。
7	保健医療福祉システムの中で、多職種連携を図り、看護の機能と看護職者の役割を理解し、調整機能を果たすための基礎的能力を身につける。
8	コミュニティにおいて、医療職福祉職以外の人や機能と連携し、健康上の課題の解決に向けたネットワークが形成できるように看護職者の地域活動の機能を理解する。

・到達目標(SBO)

- 健康障害に伴う治療が必要な子どもとその家族に対する看護師の役割について述べるができる
- 子どもの成長・発達を考慮した援助を行うために必要な関わり方を考えることができる
- 健康障害をもつ子どもとその家族に対する看護を発展的に考えることができる
- 患者事例を通して看護過程を展開し、看護過程を立案できる

・授業日程

マルチメディア教室、マルチ3-A実習室、マルチ4A講義室

【演習】

会場:

月日 曜日 時限	授業内容/到達目標	担当教員
4/7 月 1限	【授業内容】 1. 科目オリエンテーション 2. 地域における子どもの支援① ・医療的ケアが必要な子どもの現状を理解できる 【関連するSBO】 1、2 【事前学修:30分以上】 岩手県における医療的ケアが必要な子どもについて調べてまとめる 【事後学修:30分以上】 医療的ケアが必要な子どもの現状と課題についてまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師

4/7 月 2限	<p>【授業内容】地域における子どもの支援②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・医療的ケアが必要な子どもへの援助を理解できる ・学校における看護師の役割について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修:30分以上】岩手県における医療的ケアが必要な子どもについて調べてまとめる</p> <p>【事後学修:30分以上】学校における医療的な支援が必要な子どもの支援について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
4/11 金 4限	<p>【授業内容】事例による看護過程の展開①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントの視点と方法について理解できる <p>【関連するSBO】1、2、3、4</p> <p>【事前学修:30分以上】小児の急性期・慢性期に呈する症状を復習する</p> <p>【事後学修:30分以上】急性期・慢性期のアセスメントの視点についてまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 亮 教授
4/17 木 1限	<p>【授業内容】事例による看護過程の展開②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護問題を立案することができる ・討議において自分の考えを伝えることができる <p>【関連するSBO】1、2、3、4</p> <p>【事前学修:30分以上】急性期・慢性期にある小児に必要な看護について復習する</p> <p>【事後学修:30分以上】看護問題に合わせた看護計画の骨子を考える</p>	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師
4/17 木 2限	<p>【授業内容】事例による看護過程の展開③</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看護問題を立案することができる ・討議において自分の考えを伝えることができる <p>【関連するSBO】1、2、3、4</p> <p>【事前学修:30分以上】急性期・慢性期にある小児に必要な看護について復習する</p> <p>【事後学修:30分以上】看護問題に合わせた看護計画の骨子を考える</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
4/24 木 1限	<p>【授業内容】事例による看護過程の展開④</p> <ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションを実施し、自分の考えを伝えることができる ・発表を通して看護過程の展開を共有し必要な看護について理解を深めることができる <p>【関連するSBO】1、2、3、4</p> <p>【事前学修:30分以上】看護過程一連の流れを復習する</p> <p>【事後学修:30分以上】各自が発表した内容と修正点についてまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師
4/24 木 2限	<p>【授業内容】子どものフィジカルアセスメント(バイタルサイン測定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発達段階ごとの脈拍、呼吸、血圧、体温の測定方法を理解出来る ・子どもにとって安全な方法について理解できる <p>【関連するSBO】1、2</p> <p>【事前学修:30分以上】乳児・幼児・学童のバイタルサインの基準値と測定時の注意点を調べる。教科書末尾の動画一覧から関連項目を視聴する</p> <p>【事後学修:30分以上】発達段階に応じたバイタルサインの測定方法と看護師に求められる役割について考えをまとめる</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
5/15 木 3限	<p>【授業内容】検査・処置を受ける子どもの看護</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもにとって鎮静が必要な検査と影響について理解できる ・特殊な検査が安全に行われるための援助について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修:30分以上】「骨髄穿刺」「腰椎穿刺」について調べる</p> <p>【事後学修:30分以上】看護の役割について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
5/29 木 2限	<p>【授業内容】NICUにおける看護①</p> <ul style="list-style-type: none"> ・早産児の特徴について理解できる ・低出生体重児・早産児の家族を含めた援助方法について述べる事ができる <p>【関連するSBO】1、2</p> <p>【事前学修:30分以上】2年生履修の小児看護方法論「ハイリスク新生児」について復習する</p> <p>【事後学修:30分以上】看護の役割について要点をまとめる</p>	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
5/29 木 3限	<p>【授業内容】NICUにおける看護②</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ディベロップメンタルケアについて理解できる <p>【関連するSBO】1、2、3</p> <p>【事前学修:30分以上】2年生履修の小児看護方法論「ハイリスク新生児」について復習しておく</p> <p>【事後学修:30分以上】前回の事後学習内容とディベロップメンタルケアを統合し早産児・低出生体重児の看護の要点をまとめる</p>	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師

6/9 月 4限	【授業内容】 成長・発達の評価 ・形態的・機能的発達の評価について理解できる ・発達・発達の評価について理解できる 【関連するSBO】 1、2 【事前学修:30分以上】 2年生履修「小児概論」の各段階の成長の特徴を復習する 【事後学修:30分以上】 成長・発達の評価をまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授
6/10 火 1限	【授業内容】 安全な環境調整と事故予防① ・チャイルドビジョンを通して子どもの視野を理解する ・日常生活環境において起こりやすい事故を述べる事が出来る 【関連するSBO】 1、2、3 【事前学修:30分以上】 2年生履修の小児看護方法論「子どもの生活環境における安全および感染予防」を復習する 【事後学修:30分以上】 課題レポートを仕上げる	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
6/10 火 2限	【授業内容】 安全な環境調整と事故予防② ・安全な療養環境について理解できる ・グループワークを通して、子どもに起こり得る事故を考え述べる事が出来る 【関連するSBO】 1、2、3 【事前学修:30分以上】 2年生履修の小児看護方法論「子どもの生活環境における安全および感染予防」を復習する 【事後学修:30分以上】 課題レポートを仕上げる	成育看護学講座 伊東 佐由美 講師
6/26 木 1限	【授業内容】 子どもの救急処置① ・救急処置が必要な子どもへの対応について理解できる ・子どもの心肺蘇生を実践できる ・子どもの気道閉塞の解除を実践できる 【関連するSBO】 1、2 【事前学修:30分以上】 心肺蘇生のアルゴリズムを復習する。子どもの頭頸部の解剖学的特徴を復習する 【事後学修:30分以上】 子どもの胸骨圧迫、人工呼吸を行う際のポイントをまとめる。乳児、幼児、学童の口腔内・気道内異物除去のポイントをまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師
6/26 木 2限	【授業内容】 子どもの救急処置② ・救急処置が必要な子どもへの対応について理解できる ・子どもの心肺蘇生を実践できる ・子どもの気道閉塞の解除を実践できる 【関連するSBO】 1、2 【事前学修:30分以上】 心肺蘇生のアルゴリズムを復習する。子どもの頭頸部の解剖学的特徴を復習する 【事後学修:30分以上】 子どもの胸骨圧迫、人工呼吸を行う際のポイントをまとめる。乳児、幼児、学童の口腔内・気道内異物除去のポイントをまとめる	成育看護学講座 高橋 亮 教授 伊東 佐由美 講師

・教科書・参考書等

	書籍名	著者名	発行所	発行年
教	系統看護学講座 専門分野 小児看護学[1] 小児看護学概論 小児臨床看護総論 第15版	奈良間美保	医学書院	2025
教	系統看護学講座 専門分野 小児看護学[2] 小児臨床看護各論 第15版	奈良間美保	医学書院	2025

・成績評価方法

【総括的評価】 定期試験(論述式)70%、提出課題30% 【形成的評価】 適宜、レポート等の学修成果物を求め、教育内容の確認を行う
--

・特記事項・その他

【授業における試験やレポート等の課題に対するフィードバック】 授業中に課す課題等については、次回の講義で解説する。 【保健師助産師看護師学校養成所指定規則教育内容】 助産師(別表2): 助産診断・技術学 看護師(別表3): 専門分野 小児看護学 【実務家教員担当授業の有無、実務家教員の実務経験の内容及び授業との関連】 当該科目に関連する実務経験の有無 有 小児専門病院ならびに大学病院における看護師の実務経験を有する教員が専門領域に関する教育を事例を交えて行う。
--

・授業に使用する機器・器具と使用目的

使用区分	機器・器具の名称	台数	使用目的
演習	小児看護実習モデル“まあちゃん” B型	2	技術修得
演習	レサシ・ジュニア A形	1	技術修得
演習	バイタルサインシミュレーターサカモトベビータッチ	3	技術修得
演習	コーケンベビーLM-026G	15	技術修得
演習	小児用サークルベッド	10	技術修得
演習	書画カメラ	1	資料提示
演習	プロジェクター	1	資料提示